

改訂日 2024/02/08
作成日 2020/02/26

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 GONESH WM B AA84259

供給者の会社名称 小川香料株式会社

住所 東京都中央区日本橋本町4-1-11
担当部門 小川香料株式会社 品質保証部
電話番号 03-3270-1580
FAX番号 03-3246-1785
推奨用途 工業用一般
使用上の制限 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家/
化学物質専門家等の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分3
健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A
生殖毒性 授乳影響

環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分3
水生環境有害性 長期(慢性) 区分3
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない(分類対象外)か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告
危険有害性情報 H226 引火性液体及び蒸気
H319 強い眼刺激
H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
容器を接地しアースをとること。(P240)
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。(P241)
ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 火災の場合: 消火するために適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法	安衛法	CAS番号
Ethyl alcohol	30%～40%	CH ₃ CH ₂ OH	(2)-202	既存	64-17-5
Linalool	5%未満	(CH ₃) ₂ C=CH(CH ₂) ₂ C(CH ₃)(OH)CH=CH ₂	(2)-249,(2)-258	既存	78-70-6
Sodium di(ethylhexyl) sulfosuccinate	5%未満	特定できない	(2)-1620,(2)-1623	既存	577-11-7
p-t-Butyl-alpha-methylhydrocinnamic aldehyde	5%未満	特定できない	(3)-2667	既存	80-54-6
1,3,4,6,7,8-Hexahydro-4,6,6,7,8,8-hexamethylcyclopenta-gamma-2-benzopyran	5%未満	特定できない	(5)-683	既存	1222-05-5
alpha-Hexylcinnamaldehyde	5%未満	特定できない	(3)-2657	既存	101-86-0
Linalyl acetate	5%未満	C ₁₂ H ₂₀ O ₂	(2)-2536	既存	115-95-7

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

直ちに医師に連絡すること。

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

粉末消火剤、二酸化炭素、水噴霧、耐アルコール性泡消火剤、砂。

使ってはならない消火剤

情報なし

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

散水によって逆に火災が広がるおそれがある場合には、上記に示す消火剤のうち、散水以外の適切な消火剤を利用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項

河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。
大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。
すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

二次災害の防止策

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
火気注意。

衛生対策

眼、皮膚との接触を避けること。

局所排気・全体換気

取扱い後はよく手を洗うこと。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

保管

安全な保管条件

国又は都道府県の規則に従って保管すること。
熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。

冷所に保管し、日光を遮断すること。

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

安全な容器包装材料

消防法で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
Ethyl alcohol	未設定	未設定	TWA -, STEL 1000 ppm
Linalool	未設定	未設定	未設定
Sodium di(ethylhexyl) sulfosuccinate	未設定	未設定	未設定
p-t-Butyl-alpha-methylhydrocinnamic aldehyde	未設定	未設定	未設定
1,3,4,6,7,8-Hexahydro-4,6,6,7,8,8-hexamethylcyclopenta-gamma-2-benzopyran	未設定	未設定	未設定
alpha-	未設定	未設定	未設定
Linalyl acetate	未設定	未設定	未設定

設備対策

静電気放電に対する予防措置を講ずること。
工程の密閉化、局所排気その他の設備対策を使用する。

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて個人用呼吸器保護具を使用すること。

手の保護具

保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具

顔面用の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護眼鏡を着用すること。

適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	液体
色	無色～淡黄色
臭い	特有の香気
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	26.5°C (タグ密閉式)
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に可溶
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	0.942
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	推奨される保管条件下で安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	経口	計算結果が $53389.0302598\text{mg/kg}$ のため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を44.135%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。
	経皮	計算結果が $672120.1388763\text{mg/kg}$ のため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を45.777%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。
	吸入	【気体】 GHS定義による気体ではない。 【蒸気】 ※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。 急性毒性(吸入:蒸気):ppmでの計算 計算結果が0ppmのため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を46.296%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 急性毒性(吸入:蒸気):mg/lでの計算 計算結果が0mg/lのため、区分に該当しないとした。

	<p>毒性未知成分を46.296%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 【粉じん、ミスト】 計算結果が18906.7040816mg/lのため、区分に該当しないとした。</p>
皮膚腐食性／刺激性	<p>毒性未知成分を46.294%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 加成方式が適用できる成分からの判定: 対象国危険有害性区分補正処理により区分3から区分に該当しないに変更。 毒性未知成分を44.270%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 加成方式が適用できる成分からの判定:</p>
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	
呼吸器感作性	<p>眼区分2Aの成分合計が37.730%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2Aに該当。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
皮膚感作性	<p>毒性未知成分を46.296%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
生殖細胞変異原性	<p>毒性未知成分を44.892%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
発がん性	<p>毒性未知成分を46.190%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
生殖毒性	<p>毒性未知成分を46.290%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(0.1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	<p>Sodium di(ethylhexyl) sulfosuccinateが$\geq 0.3\%$のため、授乳影響に該当。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	<p>毒性未知成分を46.196%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。</p>
誤えん有害性	<p>毒性未知成分を46.296%含有。 毒性未知成分が考慮濃度(1%)以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。 動粘性率が不明のため、分類できないに該当。</p>

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)

方式1:

水生環境有害性 長期(慢性)

加算式
魚類:
計算結果=計算値:66.05371677mg/l、分類区分:区分3
甲殻類:
計算結果=計算値:21.21205821mg/l、分類区分:区分3
加算法
魚類:(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が65.556%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
甲殻類:(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が65.556%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式2:
加算式
計算結果=計算値:21.21205821mg/l、分類区分:区分3
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が65.556%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式3:
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が65.556%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式1=区分3、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3とした。
方式1:

加算式
甲殻類:
計算結果=計算値:0.08184994mg/l、分類区分:区分2
加算法
甲殻類:(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が31.452%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式2:
加算式
計算結果=計算値:0.08184994mg/l、分類区分:区分2
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が31.452%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式3:
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が28.302%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。
方式1=区分3、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3とした。
データなし
データなし
データなし
データなし
データなし
データ不足のため分類できない。

生態毒性
残留性・分解性
生体蓄積性
土壌中の移動性
オゾン層への有害性

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

汚染容器及び包装

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報
UN No.
Proper Shipping Name
Class
Packing Group
Marine Pollutant
航空規制情報
UN No.
Proper Shipping Name
Class
Packing Group

IMOの規定に従う。
1266
PERFUMERY PRODUCTS
3
III
Not applicable
ICAO/IATAの規定に従う。
1266
PERFUMERY PRODUCTS

国内規制

陸上規制
海上規制情報
国連番号
品名
国連分類
容器等級
海洋汚染物質
航空規制情報
国連番号
品名
国連分類
等級

3
III
該当しない
船舶安全法の規定に従う。
1266
香料製品類
3
III
非該当
航空法の規定に従う。
1266
香料製品類
3
III
127

緊急時応急措置指針番号

15. 適用法令

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)

危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

・エタノール(法令指定番号:61)(30%~40%)
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)

労働安全衛生法(令和6年4月1日以降)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

・エタノール(法令指定番号:61)(30%~40%)
・3-(4-ターシャリ-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナル(法令指定番号:334の2)(5%未満)

労働安全衛生法に基づく
ラベル表示・SDS交付等
の義務対象物質(令和7
年4月1日施行予定分)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57
条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第
9)

- ・2-ベンジリデンオクタナール(法令指定番号:
1246)(5%未満)
- ・3, 7-ジメチルオクター-1, 6-ジエン-3-イル
=アセタート(別名酢酸リナリル)(法令指定番号:
683)(5%未満)
- ・3, 7-ジメチル-1, 6-オクタジエン-3-オー
ル(法令指定番号:684)(5%未満)

労働安全衛生法に基づく
ラベル表示・SDS交付等
の義務対象物質(令和8
年4月1日施行予定分)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57
条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第
9)

- ・ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オ
キシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート
(法令指定番号:492)(5%未満)
- ・4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6,
7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン
(法令指定番号:639)(5%未満)

毒物及び劇物取締法
化学物質排出把握管理
促進法(PRTR法)

非該当

非該当

化審法
化学兵器禁止法
消防法
大気汚染防止法

優先評価化学物質(法第2条第5項)
有機化学物質(法第29条1、施行令第4条1)
第4類 第二石油類(水溶性)
揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から
都道府県への通達)

海洋汚染防止法

油性混合物(施行規則第2条の2)
有害でない物質(施行令別表第1の2)
有害液体物質(X類物質)・油性混合物(施行令別
表第1第1号イ(81))
有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)
有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
輸出貿易管理令別表第1の16の項

外国為替及び外国貿易法

船舶安全法

引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第
1)

航空法

引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表
第1)

港則法

その他の危険物・引火性液体類(法第20条第2
項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別
表)

特定有害廃棄物輸出入
規制法(バーゼル法)

特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成3
0年6月18日省令第12号)

16. その他の情報

参考文献

LOLI データベース(ケムアドバイザー社)
独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)

RIFM / FEMA データベース
香料のGHS対応の手引き 日本香料工業会
IFRA-IOFI ラベリング・マニュアル
日本産業衛生学会-許容濃度
労働安全衛生法-作業環境評価基準-管理濃度

その他

免責事項

この安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。

この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

成分含有量は営業上の秘密のため幅表記としております。

「3. 組成及び成分情報」に変更があります

変更点